

# 法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-07-27

明治二十一年民第百二十六号

---

(発行年 / Year)

1910

元禄廿一年庚辰第百二十六号

裁判之役目帳本

控訴人豊富屋名古屋通門前町之

玉控貳萬戸士棧市判事

向名島秀三郎

被控訴人豊富屋名古屋通門前町

三名控三當戸平民海物島

向一水仁吾郎

代人豊富屋名古屋通門前町之

士棧代主人

豊お管

34

左馬助仁吾郎より四名島秀三郎に係り貸家帳帳並家  
賃控訴事件名古屋通門前町一裁判に服せ久田島

名古屋控訴院

秀三郎より控訴及ヒタルに依り之を審理し双方陳述

ヲ極ル

控訴人陳述ノ要旨ハ被控訴人カ帳簿ヲ毀スル家賃ハ  
管ト吉木文七名義ヲ以テ和泉屋吉屋門ヨリ借位ニ付  
家賃ハ一月三圓ハ控訴ナリシヲ史達家ハ數年守之經  
テ破壊シ家賃ヲ四十七圓位ニ減キモ控訴ハ身代  
手取金ヲ手入ニ付租カナル旨ヲ以テ審理ハ家賃一  
月三圓ニ因テ減額ニ世修繕ノ控訴人カ負担シ其費金已  
亦控訴人カ三割ルナリトシテ修繕ニタルト史入費七割ニ  
四五十圓ノ由控訴七圓五十圓ヲ控訴人カ三割ニテ正當  
ニシテ控訴子トシテ一月三圓廿五圓宛リ家賃金三圓ノ  
由トシテ去ルノ旨控訴約シテ第七号控訴可付ノ家賃  
吉木文七名符シ元禄十九年十一月課家賃七圓海





拂ハルニヨリ同年十月五日御解リ出死シタルニ於テ訴人  
ハ七年期ノ借家契約アリ或ハ家賃金ノ滞ル等ニ於テ  
種々ノ其情ヲ唱ヘ其後亦ヨリ有セサルヲ以テ其情ト謂フ  
或後ニ滯滞ノ家賃金ヲ拂入ルノ様判法セラレテトモ  
亦ストモクニナリ

仍テ證據ヲ當院ニ送付スルニモ、又シ

本件ハ先ツ乙第ニ号乃至第五号乙第十号乃至第十  
ニ号乙第十五号乙第十七号證據控訴人名下ノ存款ハ  
被控訴人ノ存款ナリヤ否惹テ其右証ハ有知ナリヤ否  
ヲ當院ニ以テ本訴ノ真偽ヲ定ムルニ在ルニトス然レ而  
シテ控訴人カ證據ト呈出スルを鈔判加帳ナレモ、ハ毎  
差表者右六項ニ逐盡ニ生一區域中ニ於テ其金額  
差取人ヨリ其取付ヲ徴取シタル月日ノ次ニ錯誤  
ナク又其取付中一モ其差額押取ノ爲メハ亦此  
コトヲ爲セザレモ、ナレ故ニ被控訴人カ判取帳中見  
認メテ其金額ト其取付ト云フ乙第及び其右第十  
ニ号乙第十五号乙第十七号乙第十九号乙第廿一  
号乙第廿三号乙第廿五号乙第廿七号乙第廿九号乙第  
卅一號被控訴人ノ長男富永鏡方郎少己レ之ヲ代書  
セシモノト述又被控訴人ニ於テ其第十号第廿一號乙第  
廿三號乙第廿五號乙第廿七號乙第廿九號乙第卅一號  
ハ鏡方郎カ代書シ第十二号第十五号乙第廿九號乙第卅一  
号乙第十三号乙第廿二號乙第廿四號被控訴人ノ自書ナレ其第  
十号第十五号第廿二号第廿四号乙第廿九號乙第卅一號  
此見認系ヲ押控ニ呈キタルニ今之ヲ換スルヤ被控  
人カ其見認系ヲ字取リ之レニ外翰ヲ増加シ兩翰ノ旨  
ニ正セ居ル乙第十五号ト一箇トヲ刻シタル存款リ係  
道ニ是ヲ再押ニクルハト云ヒ又甲第廿号乙第廿一號中

名古屋控訴院

189



宣旨ノ如ク乙第十号乙第十一号証ト同筆ナレハ是又  
 彼控訴人カ鏡者郎ヲシテ伐目セシメタルト久儀  
 自出ナリト云フ乙第九号乙第十号乃至第十号  
 証ト其筆跡同ナルハ此ケレ尙且ツ乙第十号乙第十号  
 乙第十号乙第十号証等ヲ乙第十号証ト徴シテ之レカ事  
 實ト推測スレハ控訴人ハ彼控訴人カ係年ノ取立  
 ヲ買取メタル時乙第一号証ト通テ彼控訴人ハ乙第十号  
 乙第十号証ト契約ヲ繼續スルキコト約シヨク乙第十号  
 証ト取換セ後乙第十号証ト証旨下葉ヨリ取テ之ヲ  
 了取シテ乙第十号証ト金額ヲ換下葉ニ付キタル  
 本証ヲ認メ乙第十号証ト認メ如ク控訴人ハ重シ控訴人

名古屋控訴院

乙第十号証トシテ控訴人ハ此証ト彼控訴人ヨリ乙第十号  
 証ト取テ之ヲ買取メテ後乙第十号証ト金額ヲ換下葉ニ付キタル  
 本証ヲ認メ乙第十号証ト認メ如ク控訴人ハ重シ控訴人  
 宣旨ノ如ク乙第十号乙第十一号証ト同筆ナレハ是又  
 彼控訴人カ鏡者郎ヲシテ伐目セシメタルト久儀  
 自出ナリト云フ乙第九号乙第十号乃至第十号  
 証ト其筆跡同ナルハ此ケレ尙且ツ乙第十号乙第十号  
 乙第十号乙第十号証等ヲ乙第十号証ト徴シテ之レカ事  
 實ト推測スレハ控訴人ハ彼控訴人カ係年ノ取立  
 ヲ買取メタル時乙第一号証ト通テ彼控訴人ハ乙第十号  
 乙第十号証ト契約ヲ繼續スルキコト約シヨク乙第十号  
 証ト取換セ後乙第十号証ト証旨下葉ヨリ取テ之ヲ  
 了取シテ乙第十号証ト金額ヲ換下葉ニ付キタル  
 本証ヲ認メ乙第十号証ト認メ如ク控訴人ハ重シ控訴人

別紙  
 宣旨  
 乙第十号

宣旨  
 乙第十号

192

名古屋娘富蘇前不ハ昭治廿一年二月廿七日言取之  
蘇前ハ三ツ取傳ス仍テ被控訴人カ本訴ハ迄飛ハ  
テ取立タス訴訴不量ハ娘富終富モ被控訴人ハ  
撰タレリ

昭治廿二年三月三十日名古屋控訴院公足ニ於  
テ控訴人蘇前ヲ召渡ス也

名古屋控訴院

控訴人 中田憲信

被告 西布也三郎

強盗共犯

刑事 而他兇害

多犯 控訴人主民

昭治廿二年三月三十日

名古屋控訴院

名古屋控訴院

昭治廿二年三月三十日

昭治廿二年三月三十日

昭治廿二年三月三十日

